



## 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 1 日

上場会社名 新家工業株式会社  
 コード番号 7305  
 代表者 代表取締役社長 柴田 龍彦  
 問合せ先責任者 取締役経理部長 阪口 勉

上場取引所 東証第 1 部・大証第 1 部  
 URL <http://www.araya-kk.co.jp/>  
 TEL (06) 6253 - 0221

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20 年 3 月期第 3 四半期	41,677	3.8	2,977	13.5	2,959	14.3	1,316	1.9
19 年 3 月期第 3 四半期	40,139	14.1	2,622	26.9	2,588	29.9	1,292	34.9
19 年 3 月期	55,838		3,684		3,647		1,819	

	1 株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	22	18	—	
19 年 3 月期第 3 四半期	21	65	—	
19 年 3 月期	30	53	—	

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1 株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
20 年 3 月期第 3 四半期	54,422		27,081		42.4		388	89
19 年 3 月期第 3 四半期	55,538		25,876		40.2		375	56
19 年 3 月期	57,297		26,698		40.1		387	10

### 2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金					
	中間期末	期末	年間			
	円	銭	円	銭		
19 年 3 月期	3	00	4	00	7	00
20 年 3 月期 (実績)	3	50			7	00
20 年 3 月期 (予想)			3	50		



3. 平成 20 年 3 月期の連結業績予想（平成 19 年 4 月 1 日 ～ 平成 20 年 3 月 31 日） 【参考】

（%表示は、通期は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	54,000	△3.3	3,700	0.4	3,600	△1.3	1,600	△12.1	26	95

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[注] 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。]

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、平成 19 年 11 月 14 日の中間決算発表時に公表の業績予想数値に変更はありません。



## 【定性的情報・財務諸表等】

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期までのわが国経済は、好調な企業収益に支えられ設備投資の増加や雇用情勢の改善が進み、景気は引き続き緩やかながらも拡大基調で推移してきました。しかし一方では、サブプライムローン問題を背景にした米国経済の先行き不安、原油価格の高騰や円高の進行など景気の後退リスクも広がってまいりました。

このような状況のもと、当社グループの属する鋼管業界におきましては、普通鋼製品について自動車・造船・機械など外需を中心とした製造業向けは、全般的に活況を維持し、需要は堅調に推移しました。しかし、設備投資の伸びは緩やかであり、改正建築基準法の施行にともない工場・倉庫・住宅など建築着工の激減により下期に入り建築用鋼材の需要は一段と落ち込んできました。

ステンレス製品につきましては、ニッケル相場の急落からステンレス製品価格の先安感による買い控え、これまでの価格高騰による代替品への転換などステンレス離れが加速し、下期に入りステンレス製品価格の値下げ修正を実施しましたが、買い意欲は低調で販売数量は大幅な落ち込みとなりました。

この結果、当第 3 四半期の連結売上高は 41,677 百万円（前年同期比 3.8%増）、連結営業利益は 2,977 百万円（前年同期比 13.5%増）、連結経常利益は 2,959 百万円（前年同期比 14.3%増）、連結四半期純利益は 1,316 百万円（前年同期比 1.9%増）となりました。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

第 3 四半期末における総資産は 54,422 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 2,874 百万円減少しました。主な増減は、流動資産ではたな卸資産が 1,948 百万円増加し、現金及び預金が 407 百万円、受取手形及び売掛金が 665 百万円、有価証券が 2,637 百万円の減少となり、固定資産では投資有価証券が 1,272 百万円の減少となりました。

負債合計は 27,341 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 3,256 百万円の減少となりました。主な増減は、流動負債では支払手形及び買掛金が 650 百万円、未払法人税等が 1,377 百万円の減少となり、固定負債では繰延税金負債が 380 百万円、退職給付引当金が 353 百万円の減少となりました。

純資産は 27,081 百万円となり、前連結会計年度末に比べ 382 百万円の増加となりました。主な増減は利益剰余金が 871 百万円の増加となり、その他有価証券評価差額金が 757 百万円の減少となりました。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、世界経済の動向に大きな影響を受けると考えられますものの、鋼管業界におきましては、当面は外需を中心とした製造業向けは概ね堅調に推移すると見込まれます。しかし、金利や為替、原油をはじめとする商品市況などの動向や、改正建築基準法の影響により落ち込んだ建築用鋼材の需要の回復動向など、慎重に見極めていく必要があると考えております。

なお、通期業績予想につきましては、現時点では今後の事業環境に不透明な要因もありますが、平成 19 年 11 月 14 日の中間決算発表時に公表しました数値に変更はありません。

### 4. その他

#### (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

#### (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

- ・減価償却資産の減価償却の方法 … 年度見込額のうち当第 3 四半期末までの相当額を計上しております。
- ・その他影響額が僅少なものにつき、一部簡便的な手続きを用いております。

#### (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項はありません。



5. (要約) 四半期連結財務諸表

(1) (要約) 四半期連結貸借対照表

科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(資 産 の 部)</b>	百万円	百万円	百万円	%	百万円
<b>I 流 動 資 産</b>					
現金及び預金	4,066	4,021	△ 44		4,429
受取手形及び売掛金	23,148	22,443	△705		23,108
有価証券	2,038	501	△1,536		3,139
たな卸資産	7,390	8,693	1,303		6,745
繰延税金資産	707	1,282	574		1,216
その他	394	384	△ 10		316
貸倒引当金	△ 560	△ 710	△150		△ 746
流動資産合計	37,185	36,616	△569	△1.5	38,209
<b>II 固 定 資 産</b>					
有形固定資産	( 9,010 )	( 9,225 )	( 214 )	( 2.4 )	( 9,227 )
建物及び構築物	1,991	2,048	57		1,971
機械装置及び運搬具	2,137	2,346	209		2,360
土地	4,486	4,486	△ 0		4,486
その他	395	343	△ 51		409
無形固定資産	( 10 )	( 9 )	( △ 1 )	(△10.3)	( 10 )
投資その他の資産	( 9,331 )	( 8,571 )	( △759 )	(△8.1)	( 9,849 )
投資有価証券	8,645	7,927	△718		9,199
繰延税金資産	112	68	△ 44		70
その他	1,348	578	△770		1,213
貸倒引当金	△ 776	△ 3	772		△ 633
固定資産合計	18,352	17,806	△546	△3.0	19,087
資産合計	55,538	54,422	△1,115	△2.0	57,297



科 目	前年同四半期末 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	当四半期末 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末)	増 減		(参考) 前期末 (平成 19 年 3 月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
<b>(負債の部)</b>	百万円	百万円	百万円	%	百万円
<b>I 流動負債</b>					
支払手形及び買掛金	17,507	16,885	△622		17,535
短期借入金	6,064	5,843	△221		5,887
未払法人税等	778	236	△541		1,614
その他	1,540	1,386	△154		1,824
流動負債合計	25,890	24,351	△1,539	△5.9	26,862
<b>II 固定負債</b>					
長期借入金	179	94	△ 85		134
退職給付引当金	1,439	948	△491		1,301
役員退職引当金	290	324	34		299
繰延税金負債	1,525	1,283	△242		1,664
その他	336	339	3		336
固定負債合計	3,770	2,989	△780	△20.7	3,736
負債合計	29,661	27,341	△2,319	△7.8	30,598
<b>(純資産の部)</b>					
<b>I 株主資本</b>					
資本金	3,940	3,940	-		3,940
資本剰余金	4,155	4,156	0		4,155
利益剰余金	11,825	13,225	1,399		12,353
自己株式	△ 207	△ 211	△ 3		△ 209
株主資本合計	19,714	21,110	1,395	7.1	20,241
<b>II 評価・換算差額等</b>					
その他有価証券評価差額金	3,005	2,394	△610		3,151
繰延ヘッジ損益	△ 7	△ 0	7		△ 3
為替換算調整勘定	△ 412	△ 417	△ 4		△ 406
評価・換算差額等合計	2,585	1,976	△608	△23.5	2,741
<b>III 少数株主持分</b>	3,576	3,994	417	11.7	3,715
純資産合計	25,876	27,081	1,204	4.7	26,698
負債純資産合計	55,538	54,422	△1,115	△2.0	57,297



(2) (要約) 四半期連結損益計算書

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)	増 減		(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
	百万円	百万円	百万円	%	百万円
<b>I 売 上 高</b>	40,139	41,677	1,537	3.8	55,838
<b>II 売 上 原 価</b>	33,158	34,629	1,470	4.4	46,137
売上総利益	6,981	7,047	66	1.0	9,700
<b>III 販売費及び一般管理費</b>	4,358	4,070	△288	△ 6.6	6,015
営業利益	2,622	2,977	355	13.5	3,684
<b>IV 営業外収益</b>	193	235	42	21.9	264
<b>V 営業外費用</b>	227	253	26	11.7	302
経常利益	2,588	2,959	370	14.3	3,647
<b>VI 特別利益</b>	301	120	△180	△60.0	299
<b>VII 特別損失</b>	134	124	△ 10	△ 7.6	122
税金等調整前 四半期(当期)純利益	2,755	2,956	200	7.3	3,824
法人税、住民税及び事業税	1,213	1,202	△ 11	△ 0.9	2,035
法人税等調整額	△ 56	62	-	-	△471
少数株主利益	306	374	67	22.1	440
四半期(当期)純利益	1,292	1,316	24	1.9	1,819

## (3) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前年同四半期 (平成 19 年 3 月期第 3 四半期)

(単位：百万円)

	鋼管 関連事業	自転車 関連事業	その他 事業	合計	消去又 は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	38,746	1,070	322	40,139	-	40,139
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	0	31	32	( 32 )	-
計	38,746	1,070	354	40,172	( 32 )	40,139
営 業 費 用	36,225	1,184	139	37,549	( 32 )	37,517
営 業 利 益	2,521	△ 113	214	2,622	( - )	2,622

当四半期 (平成 20 年 3 月期第 3 四半期)

(単位：百万円)

	鋼管 関連事業	自転車 関連事業	その他 事業	合計	消去又 は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	40,003	883	789	41,677	-	41,677
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	31	31	( 31 )	-
計	40,003	883	821	41,708	( 31 )	41,677
営 業 費 用	37,221	1,037	472	38,731	( 31 )	38,699
営 業 利 益	2,782	△ 153	349	2,977	( - )	2,977

(参考) 前期 (平成 19 年 3 月期)

(単位：百万円)

	鋼管 関連事業	自転車 関連事業	その他 事業	合計	消去又 は全社	連結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	53,849	1,471	517	55,838	-	55,838
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	0	42	43	( 43 )	-
計	53,849	1,471	560	55,881	( 43 )	55,838
営 業 費 用	50,328	1,614	253	52,196	( 43 )	52,153
営 業 利 益	3,520	△ 142	306	3,684	( - )	3,684